

学長

P (A)

D

C

大学

学位レベル

授業科目

○建学の精神
○教育理念

OTOGAKU
IMPACT2030
○中期事業計画
○単年度計画

【執行部会議：議長 学長】

【大学運営協議会：議長 学長】
大学の教育研究に関する重要事項の審議に関わる調整

IR委員会

教学関連施策の企画・実施を担う機関

【教授会（学部）】
【研究科委員会】
○教学施策の実行
○教育目的・目標、教育課程の整備
○教員組織等の整備
○教育環境の整備
○自己点検・評価の結果による改善活動

【センター・部】
○教養教育センター
○国際交流センター
○英語教育開発センター
○メディアセンター
○図書館
○大学事務局

【各種委員会等】
○教務委員会
○学生支援委員会
○就職委員会
○入試企画委員会
○FD委員会
○学術情報施設群委員会
など

<学科・専攻>における教育・改善

<キャリアセンター>
<教育企画課>における教育・改善

○人材育成の目的
○育成する人材像
○教育目標

○シラバス
○成績評価
○単位の実質化

各教員による授業のデザイン・改善
ODP、CP および学部・学科・研究科の方針に基づく授業デザイン
○授業アンケート等を踏まえた改善
・理解度到達目標の設定
・授業内容のデザイン
・授業外学習時間の設定
・評価方法の設定 など

シラバスへの明示

教育と教学施策の実行
中期事業計画の諸施策を実行・検証・改善
1. 教育理念の明確化
2. 切れ目のない教育支援
3. 充実の学生生活支援
4. グローバル化と地域連携の推進
5. キャリアサポート・就職支援体制の強化
6. 財政基盤の安定とガバナンスの強化
7. 退学防止への取り組み

改善

授業の実施
○効果的な授業手法の活用
・アクティブラーニング
・反転授業
・PBL
・ポートフォリオの活用
・地域・産官学連携
・ICT活用

【執行部会議：議長 学長】
自己点検・評価の検証・改善策を取り纏め内部質保証推進に責任を負う組織
○教育・研究活動等の状況についての検証および改善の恒常的かつ継続的な推進
○自己点検・評価結果の課題・改善点の方針および改善策の取りまとめ

改善指示

【大学評価委員会】
○自己点検・評価に関わる基本方針の策定
○自己点検・評価の全学的な検証
○評価に関する公表

【大学評価専門委員会】
○自己点検・評価に関わる具体的事項の企画立案及び実施
○報告書作成 など

自己点検：評価報告書作成

【部局等作業部会】
各部局（各学部・研究科、各センター、図書館、事務局）に係る自己点検・評価活動の作業の実施組織

報告書作成

アセスメント
「建学の精神」「教育の目的」を実現するために、恒常的な教育活動の改善・充実を図ること目的として、DP、CPに基づく取り組み状況について、以下の各レベル別に指標を定め把握・測定し、3ポリシーにおいて、達成状況の検証を行う。
1. 機関（全学）レベルのアセスメント・ポリシー
2. 学部・学科（教育課程）レベルのアセスメント・ポリシー
3. 授業科目レベルのアセスメント・ポリシー

各授業の点検・評価
1. カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップによるDPとの順序性・体系性および対応の妥当性・有効性
2. シラバスで提示された授業科目の設計・教授法の妥当性・有効性
3. 各授業科目の学修目標に対する評価の妥当性

FD/SD活動で得た知識・スキルの活用

認証評価・外部評価委員会

公表
自己点検：評価報告書

公表
学修成果の評価の方針